

## 「虐待の絶無を期する」

今年3月、東京都目黒区のアパートで船戸結愛ちゃん（5歳）が虐待死した事件。警視庁の捜査員が自宅捜査した際に結愛ちゃんが両親に宛てた手書きのノートが発見された。そのノートには結愛ちゃんから両親への謝罪の言葉が書き連ねられていた。「もうパパとママにいわれなくてもしつかりじぶんからきょうよりかあしたはもつともつとできるようにするから」「ほんとうにもうおなじことはしませんゆるして」等。

結愛ちゃんは「いつか許してくれる。必ず以前のように仲良く暮らせる。」そう信じてノートに綴っていたに違いない。しかし、すでに親であることを放棄したかの両親にはその思いは届かず、誰からの助けも得られず、恐怖の中で孤独な死を遂げた。何とも痛ましい。

品川児童相談所は1月に結愛ちゃんのアパートを訪ねた際、母親に面会を拒否されたというが児童虐待防止法や児童福祉法の改正に伴い、家庭に強制的に立ち入る手続きが簡略化され、警察官の同行も求められるなど児童相談所の権限は強化されているはずである。その権限を大いに活用する姿勢になれば救える命も救えない。

いずれにしても学校・家庭・地域そして行政が連携し、社会全体で子どもを見守る必要があることを痛感する。

東秩父中学校長 大木 剛

## 和紙ってな～に？ 教えて、わしの博士!!

ユネスコ無形文化遺産登録された細川紙・本美濃紙・石州半紙。日本にある多くの和紙技術の中で、なぜこの3紙が選ばれたのか？お教えしましょう！



### 【3紙の魅力】

#### ①原料は「楮」だけ！

和紙の原料には、楮（こうぞ）のほか、三椏（みつまた）や木材パルプなどがありますが、3紙は全て楮のみを原料としています。楮は光沢があり、三椏などに比べると繊維が長く、美しい和紙を漉くことができます。

#### ②国産の原料だけを使う！

他紙の楮は外国からの輸入が多く、海外産の楮は紙にした時に油の塊が残るなどの問題があるため、3紙はすべて国産！

#### ③だんだんと白くなる！

白い紙を作るためには漂白の薬品が使われますが、3紙は薬品による漂白を行わず、だんだんと紙が白くなる風味があります。

#### ④水が良い！

和紙の作成工程で楮を水にさらして洗い、皮についたゴミを落とす作業があり、それにはチリ1つ無い清らかな水が必要です。3紙の地元は水質が大変良いです。

#### ⑤日本固有の「流し漉き」！

古代中国から伝わる「溜め漉き」ではなく、紙料液を漉き簀（す）に入れ全体を揺り動かす、繊維を絡め、破れにくく水に強い、強靱な紙ができる「流し漉き」をしています。

## 私たちの自慢！東秩父村！！観光情報 【夏の交流ツアー開催報告！】

### ★6月23日（土）「のごんぼうde村ランチ」

東秩父村の隠れた特産物のごんぼうを使ったうどん打ち・のごんぼう餅作りの体験講座に村内外から約20名にご参加いただきました。

留学生など大学生グループも村の郷土料理を勉強するため参加し、初めてのうどん打ちと餅作りに興味津々でした。

のごんぼうは、懐かしくて新しい村の特産として広めたいと東松山農林振興センターを中心に活用・普及に取り組んでいます。

特徴は食べた時のもちもちとした食感で、クセもないので甘いものへの活用もできるのでは？など色々なアイデアができました。今後の取組みに活かしていきたいと思えます。

村内でのごんぼうを見かけた時はぜひ食べてみてくださいね！

### ★7月1日（日）「竹工作&あじさいの道散策」

県内外から20名が参加され、白石キャンプ場で竹のマイ箸やおわんを作り、流しそうめんやジビエカレーなど村ならではの体験をしました。あじさいの散策の後には時間をかけて焼き上げた竹筒パウムクーヘンをみんなでおいしくいただきました。

夏のツアーは初めての開催でしたが、槻川沿いのキャンプ場はとても涼しく、参加者もスタッフも、見たもの・出会った人たちとの会話・共有した時間全てが忘れられない思い出になりました。

旅の案内人としてご協力いただいた地域の皆さん、ありがとうございました！

